

平成 27 年度在京飯田高校同窓会総会
〈第二部 講演会〉

講演タイトル：口腔と健康

講演趣旨：

口の中には 700 種を超える細菌が存在し、部位により特有の菌種が存在しています。細菌の種類と数は環境や生活習慣によって変化します。歯に付着している菌種の変化は齲（う）蝕や歯周病につながります。これは、歯ブラシによってこれらの疾患が予防できるということでも解ります。つまり、虫歯や歯周病は“感染症”です。さらに最近、う蝕、歯周病は他臓器にも影響を与えることが次第に明らかにされてきています。

講演では、口腔細菌が人体にどのような影響を与えるか、どのようにしたらう蝕、歯周病の口腔疾患を予防できるのかについて参加者の方と考えてみたいと思います。

講師紹介：石原和幸（高 30 回）
東京歯科大学微生物学講座教授

略歴

- 1985 年 東京歯科大学卒業
- 1989 年 東京歯科大学大学院歯学研究科終了（歯学博士第 992 号）
- 1989 年 東京歯科大学微生物学講座助手
- 1992 年 University of Texas に留学
- 1993 年 State University of New York at Buffalo に留学
- 2001 年 東京歯科大学微生物学講座助教授
- 2008 年 東京歯科大学微生物学講座教授